1963年3月23日創立 週報2612号



# ロータリー:変化をもたらす

第2730地区

# 鹿児島西ロータリークラブ



第2659回例会

~11月はロータリー財団月間~

平成29年11月15日

鹿児島市金生町3-1 山形屋7F 社交室 ●例会場 〒892-0828 毎週水曜日 12:30~13:30 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F TEL:099-223-5902 FAX:099-223-7507 事務所

会長 藤安 秀-幹事 小山 光義 会報雑誌委員長 坂木 貞剛

本日の主要 プログラム

## 「サンタローザ大火報告」 兄弟姉妹クラブ交流委員長 古木 圭介

- ① ロータリーソング (手に手つないで)
- ② 会長あいさつ ③ 会 務 報 告

- ④ 出 席 報 告
- ⑤ ニコニコBOX披露

## サンタローザ大火報告

鹿児島西RCとサンタローザ・サンライズ RCとは1989年4月に姉妹盟約を締結しま した。その後、両クラブは毎年サンタローザ 友好協会と鹿児島友好協会(米国)が主催する 青少年交換プログラムの支援をしてきました。

今では30年間に両国で300名を超える実 績をあげています。

我がクラブの創立40周年と創立50周年に もサンライズRCから数人の会員がお祝いに 駆けつけてくれました。

また両クラブでは国際奉仕活動として、過 去南米チリの貧しい村への支援、2005年に はネパール・シルバリ村への乳牛を送る支 援、2007年にはベトナムの心臓病の子供た ちへの援助など共同して実施してきました。

去る10月8日にカルフォルニア州ソノマ 郡など起こった山火事は大風の影響を受け葡 萄畑だけではなく、サンタローザの市街地の 多くを焼き尽くすまでの大きな災害となりまし た。数少ない長澤鼎の残した郡の史跡である

兄弟姉妹クラブ交流委員長 古 木 圭 介

ラウンドバーンなども全焼してしまいました。

またロータリークラブの例会場であり、両ク ラブの姉妹盟約調印式の行われたヒルトン・ ホテルも焼失しました。

さらに会員のエイメンド氏の自宅をはじめ 数人の会員の家も焼けてしまったという報告 を受けています。

復興には長い年月と多額の費用がかかると 思いますが、同じロータリアンとして少しで も支援の手を差し伸べられればと思います。



※写真:サンタローザ友好協会募金案内より転載



■前回の 例会(11月8日)の報告

会 員 数 76(71)名 出席数 47 名 出席率 66.20 **%** 

■10月25日例会の訂正

出席率 64.79 **%** 訂正出席数 55名 訂正出席率 77.46 % 次回予告

11月22日(水) 12:30~ 山形屋 会員卓話 髙木 博文君

※11月29日(水)は休会です。

#### 前回の例会記録(11月8日分)

#### 〈プログラム〉

クラブフォーラム (ロータリー財団)

川畑 宏二 R財団·米山記念奨学会部門長

長柄 英男 ロータリー財団委員長

有村 春房 米山記念奨学会委員長

深尾 兼好 グローバルプロジェクト委員長

#### 〈幹事ゲスト〉なし

〈ビジター〉なし

#### 〈会務報告〉

1. 鹿児島西ローターアクト11月第二例会のお知らせ

日 時:11月22日(水)20:00~21:00 内 容:職業選択フォーラムにむけて

会 場:リバティホテル

2. 例会終了後、定例理事会を開きます。



#### 藤安秀一君、小山光義君

ようやく本年度の1/3が終わりました。下関東RC との兄弟盟約締結という大きな行事を先月終え、少し ホッとしている部分もありますが来年4月のRYLA をはじめ皆様のご協力を必要とするイベントも数多く 残っております。

今月以降もよろしくお願いいたします。

#### 正親君

長柄委員長、熊本で打ち合わせがあり学習会に参加 できませんでした。ロータリー財団と共に米山記念奨 学会へのご協力をお願いしてニコニコいたします。

## 小 山 光 義君

本日はおせち料理とお歳暮用しゃぶしゃぶのパンフ レットを配らせてもらいました。調味料も藤安醸造さ んの醤油などいいものを使用しております。北海道の お菓子を少し節約して食べていただけたら嬉しいなと 思いニコニコします。

> 小計 5,000円 累計 304,000円

## ロータリー用語

## 四つのテスト

職業人としてのロータリアンの心構えを、一般の人にも理解で きるように簡潔かつ的確にまとめたものが、「四つのテスト」です。

「四つのテスト」はそもそもシカゴRCの会員であったハーバー ト・テーラーが1932年の恐慌のとき、破産寸前のアルミ製品会 社の立て直し要請を引受けてその会社に乗り込んだ時に、会社の 経営方針を固めるために、短い倫理訓として聖書の中から考えて 作ったものです。当時この会社は多額の負債に喘いでいましたが、 社員全員がこの四つのテストを遵守して業績回復に打ち込んだ ところ、5年間で債務を完済しやがて復配できるようになったそう です。

この四つのテストは1943年のRI理事会の認証のもとに職業 奉仕のプログラムに組み込まれ、その後ロータリーの五大奉仕の 何れにおいても極めて重要な基準であると考えられてきました。

ハーバート・テーラーは1954年にRI会長に就任した時、この 版権をRIに委譲しました。現在、四つのテストは世界各国に普及 しています。

#### 「Is it the truth?」(真実かどうか)

「嘘いつわりがないかどうか」という意味です。真実というのは 「80%の真実」というように、人間の心を通じた判定ですので、む しろ「事実」というべきでしょう。

#### 「Is it fair to all concerned?」(みんなに公平か)

これは「公正」と訳すべきでしょう。公平とは平等分配を意味す るので、例えば贈収賄で得た不正なお金でも仲間で平等に分けれ ばそれでよいことになってしまいます。 all concerned はみんな と訳すのではなく、関わりのある人即ち「取引先」のことを意味す るのは明白です。従って、このフレーズは「全ての取引先に対して 公正かどうか」という意味だと考えるべきでしょう。

#### [Will it build goodwill and better friendship?] (好意と友情を深めるか)

goodwillとは単なる好意や善意ではなく、商売上の信用とか 評判を表すとともに店ののれんを表します。その商取引を通じて よりよい人間関係を築き上げて取引先を増やすかどうかを問うも のです。

#### [Will it be beneficial to all concerned ?] (みんなのためになるかどうか)

Benefitは「儲け」そのものを表します。

商取引において適正な利潤を追求することは当然のことであり、 恥ずべきことではありません。ただし、売り手だけが儲かったので は困ります。その商取引においてすべての取引先が適正な利潤を 得るかどうかが大切だということです。

### 市内RC例会プログラム

東RC 11月16日(木) クラブフォーラム(国際奉仕)

鹿児島

北RC 11月16日(木) 30周年関係打合せ

会員卓話 宮脇 伸舟会員

レンプラント鹿児島

<sup>サデンパンド</sup> 11月16日(木) クラブフォーラム

東南RC 11月21日(火) 補助金事業·IM

について」

(R財団·米山記念奨学会委員会)

東急 REI

城西RC 11月21日(火) 定款に基づき休会

東急REI

サンロイヤル

山形屋

「米山記念奨学金

鹿RC 11月17日(金) ゲスト卓話 有限会社 ジオ

南RC 山形屋

11月22日(水) 祝日休会

中央RC 11月20日(月) 会員卓話 石塚 俊雄君

サンロイヤル

代表取締役 野元 隆明様

西南RC 11月22日(水) 定款に基づき休会

ゆうづき

